



令和6年度 JSKL 特別支援教育体制

令和6年度 基本的な考え方

特別な教育的ニーズのある児童・生徒の自立や社会参加に向けて、一人ひとりの特性を把握して、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため適切な指導や、必要な支援を行う。

日本人学校に在籍する特別な教育的ニーズのある子どもへの「合理的配慮」の提供や、共生社会の形成に向けた日本人学校における「インクルーシブ教育システムの構築」を進める。

○ 目標

一人ひとりの児童・生徒の実態および発達段階や特性に即し、個に応じた指導に重点をおき児童・生徒の発達を伸長する。

